

名詞の性

アラビア語の名詞には男性と女性の2つの性があります。

人間や動物は、実際の性と一致します。「少年 وَلَدٌ (waladun)」「父 أَبٌ (‘abun)」は男性名詞、「少女 بِنْتُ (bintun)」「母 أُمُّ (‘ummun)」は女性名詞。

それ以外は基本的に、語尾にター・マルブータ(ة)がつく名詞は女性名詞、そうでない名詞は男性名詞です。

*ター・マルブータがつく名詞は、語尾が-atun になります。つまり、文字を見たとき語尾に ة がある語、耳で聞いたとき語尾が-atun の語は女性名詞。そうでない名詞は男性名詞です。

これは何ですか？

mā hādhā?

مَا هَذَا؟

疑問詞「何」 mā مَا

指示代名詞「これは(男性形)」 hādhā هَذَا

* hādhā を発音どおりに書くと هَذَا となるはずですが、最初のアリフ(アルファベット1番目の文字の名前)は書かない習慣で、その代わりに小さいアリフを発音記号としてつけます。この記号は「短剣アリフ」とか、「小さなアリフ」「ミニチュア・アリフ」と呼ばれています。

疑問符 ؟ :アラビア語は右から左に書くので、耳の向きが逆になります。

これは本です。 hādhā kitābun.	هَذَا كِتَابٌ.
これはペンです。 hādhā qalamun.	هَذَا قَلَمٌ.
これは机です。 hādhā maktabun.	هَذَا مَكْتَبٌ.

女性名詞と一緒に使う「これは」は hādhihi هَذِهِ。男性名詞と一緒に使う「これは」の hādhā هَذَا と同じように、アリフは書かず、代わりに小さいアリフを発音記号としてつけます。

これは雑誌です。 hādhihi majallatun.	هَذِهِ مَجَلَّةٌ.
これはカバンです。 hādhihi ḥaqībatun.	هَذِهِ حَقِيْبَةٌ.

複数の名称をもつものは、ときに男性名詞、ときに女性名詞だったりします。性は物によって決まっているのではなく、言い方によって変わります。

これは窓です。 hādhā shubbākun.	هَذَا شُبَّاكٌ.
これは窓です。 hādhihi nāfidhatun.	هَذِهِ نَافِذَةٌ.


下線部に、アラビア語で「これは」と書き込みましょう。

これは大学です。 _____ jāmi‘atun.	_____ جَامِعَةٌ.
これは金曜モスクです。 _____ jāmi‘un.	_____ جَامِعٌ.
これはオフィスです。 _____ maktabun.	_____ مَكْتَبٌ.
これは図書館(書店)です。 _____ maktabatun.	_____ مَكْتَبَةٌ.

「この…」

指示代名詞「これは(男性形)」 هَذَا (hādhā)、「これは(女性形)」 هَذِهِ (hādhihi)は、「この」という意味で使われることもあります。それは、直後に定冠詞のついた名詞がくる場合です(テキスト p.27)。

この本 hād <u>h</u> a l-kitābu	هَذَا الْكِتَابُ
この雑誌 hād <u>h</u> ihi l-majallatu	هَذِهِ الْمَجَلَّةُ

* 定冠詞 أَ (al) の أَ (a) はハムザトルワスルといい(テキスト p.24)、文頭では発音しますが、前の語に続けるときは発音しません。発音が省略されるときは、أ と書きます。[] の記号はワスラと言います。

* 「この(男性形)」 هَذَا (hādhā) のように長母音で終わる語の後にハムザトルワスルがくるときは、長母音を短母音にして読むため、(hādha/ハザ)となります。アラビア語の表記は変わりません。

「この○○」と書き、発音してみましょう。

このペン	
このカバン	